

☆保険診療の過去現在に思いを寄せて

以前はよく他業種の方たちからお宅は景気に関係なくて良いですなと声を掛けられた頃があります。そう言えば昭和36年国民皆保険が施行された以後はどの医院も技工所も患者さんと補綴物で溢れていた頃かと思われます。次には好景気の影響なのか、日本の多くの人たちは中産階級ともてはやされた頃でもありました。こんな過去に浸っていても仕方ありません。2014年CAD/CAM冠が保険に導入されて、従来のメタル修復冠に比べてかなりの点数格差があり、CAD/CAM装置を取り入れ大いに技工所経営に寄与しました。大変有難いことではありましたが、のど元過ぎれば何とやら早くも価格低下が始まり何とも致し方ない寂しい状況下にあります。前号で歯科技工士の生き残りについて触れていたのですが、今後の技工士の未来についてよほど真剣に取り組みないと生き残れないのではとまたまた悲観論に終始します。

見田智明

CAD/CAM 冠が保険適用になって2年半経ちました。取り組んでいる歯科医院、技工所も増えてきているように思います。CAD とワックスパターンの違いは、CAD は画面上で操作する触ることが出来ない、視覚情報のみで作業を行うので、判断を誤りやすい点もあると思います。もちろん模型では見ることの出来ない対合歯や臨在歯越しの映像で干渉部位が見れるなどのメリットも有ります。セメントスペースと0.0XX mm という感じで数値入力になります。支台歯の形成によって少しずつ数値を変えて一定のフィット感が得られるように工夫しています。使いこなすにはまだまだ努力が必要な感があるCAD/CAMですが、安心して委託して頂けるよう精進したいと思ひます。

技工士 澤田依以子

祖父が亡くなってからお寺の住職さんのお話を聴かせて頂くようになって、住職さんはいつもこの世で1番大切なのは”時間”だとおっしゃって、生まれてきたものはいつか必ず死ぬし、朝元気で行ってきますと家を出てもいつ帰らぬ人になるかなんて、誰にもわからないので時間は大切に過ごしていかななくてはダメだと言われて、お仕事の上でも誰かと過ごす時間に関しても、今まで何気なく過ごして来た時間もこれからもっと大切に過ごしていこうと思ひました。



技工士 松浦志樹

口を開けたままで、唾を飲み込んでみてください、どうですか？ 飲み込めましたか？ コツがあると言いますか、簡単にできることではない筈です。口と舌、のどの機能はもともと口を開けたまま物を飲み込んだり出来ないようになっているのです。入れ歯を入れたら唾が飲み込めなくなったというとき、それは咬み合せが低すぎて口を閉じてもかなり低い位置に顎がきています。唾ばかりか食べ物なども通らないのではないのでしょうか？ 健全な歯があった時の様に物を食べたい筈なのに唾や食べ物が飲み込みにくい状態は咬み合せが合っていないと思ひます。

総務部 岡本敏子

いつもお世話になってます。オー・プランは全員で毎朝朝礼します。一堂に集まるのは朝礼の時だけです。挨拶は先手必勝、誰にでも先にする。職場、近所の人、人と人が交わすコミュニケーション、挨拶は明るい声、明るい表情、いつでもどこでも誰にでも自分の方から。簡単な挨拶もろくに出来ない人、挨拶がない現代の風潮かも・・・。気分でない、仕事の終わりに出来ないのも困りもの。いやな人にも自分からと心がけてます。

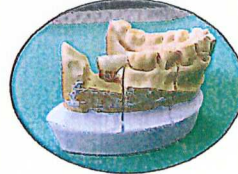
今関心の高い
CAD/CAM
ジルコニアクラウン



ミリング(舌側)を伴わない
VE アタッチメント
デンチャー



インプラント
ジルコニアの上部構造
クラウン



安定度の高い
コーヌスクラウン
デンチャー



金属床のバージョンアップ
スイングウェッジ金属床
+アセタルクラスプ



株式会社オー・プラン・ラボラトリー

〒 661-0022 兵庫県尼崎市尾浜町 1 丁目 29-1

TEL:06-6426-5291 FAX:06-6426-522

E-Mail:webmaster@opl.co.jp URL: http://www.opl.co.jp

ご意見やご質問は、webmaster@opl.co.jp(電子メール)までお願い致します。

□今後FAX不要の場合はお手数ですがFAX番号 _____ 記載の上、返信願ひます。。